



宮沢賢治への思いを語る、漫画家・こうの史代さん(写真右)

多面的に賢治世界の魅力を紹介

イーハトーブフェスティバル2017

8月26日・27日の2日間、「イーハトーブフェスティバル2017」が宮沢賢治童話村野外ステーションで開かれました。うち26日は、シンガー・ソングライターのコトリンゴさんのコンサートに続き、漫画家・こうの史代さんがトークを披露。賢治の伝記を読んでファンになったエピソードなど、賢治への熱い思いを語りました。各界で活躍するゲストや映像上映を通じて、賢治の作品世界を発信した2日間。来場者は思い思いに賢治の魅力に触れていました。

花いっぱい運動

- 取り組み事例を紹介します -

【問い合わせ】本庁公園緑地課(☎24-2111内線258)

* 土沢駅上花壇(親子ふれあい花壇) * - 土沢第4行政区 -



「土沢駅上花壇(親子ふれあい花壇)」は、土沢駅前に設置されている花壇です。区長の平野さんは「これからきれいな花、きれいなまちづくりに取り組み、行きかう人々の目や心が癒されれば」と話しています。

* 四季の花壇 * - 四季の会 -



「四季の花壇」は、(株)ミッセル北側交差点沿いに設置されている花壇です。会長の梅野さんは「藤沢町の玄関口として、多くの人に花壇を楽しんでもらいたい」と話しています。

10周年を祝う舞を披露

「神楽の日」記念公演が開催

大迫町の神楽3団体が月替わりで出演する「神楽の日」の10周年記念公演が9月16日、大迫カントリープラザで開催されました。定期公演している早池峰岳・大償神楽、八木巻神楽に合石神楽を加えた4団体が共演。敵かな雰囲気の中、それぞれの団体が勇壮、優雅な舞を披露し、詰め掛けた神楽ファンを魅了しました。「神楽の日」は、平成20年8月に大迫地域の活性化を目的にスタート。これまでに85回の公演が行われ、延べ約1万3千人が来場しました。



「悪神退治の舞」を披露する早池峰岳神楽保存会

大迫の秋の味覚を堪能

おおはさまワインまつり

第48回おおはさまワインまつりが9月17日、ぶどうの丘地域で開かれました。特産品のワインやブドウを味わおうと、家族連れなど約1万2千人が来場。地元産ワインやブドウのほか、ワインに合うおつまみなども販売され、来場者は大迫の秋の味覚を楽しんでいました。同まつり恒例の「ワイン娘によるブドウ踏み」では、オーストリアの民族衣装を身に着けたワイン娘が、昔ながらのワインの製造工程を再現。つぶされたブドウの甘い香りが見物人を包み込みました。



腕を組みながら回り、ブドウの果汁を絞るワイン娘

インフルエンザの予防接種が始まります

インフルエンザは普通の風邪に比べて全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを併発し重症化しやすい特徴があります。発病や重症化防止には、インフルエンザが流行する前の早めの予防接種が有効です。

①こどものインフルエンザ予防接種費用の補助

こどものインフルエンザ予防接種の費用補助を受けるためには接種前の申請が必要です。接種を希望する場合は早めの申請をお勧めします。

※申請後、順次予診票と通知文書を送付します

■対象 市内に住所がある平成17年4月2日～平成29年4月1日生まれの子ども

■接種期間 10月2日(月)～12月30日(土)

■接種回数 2回(1回目の接種終了後、2～4週間空けて2回目を接種)

■接種場所 市内の指定医療機関

※指定医療機関以外でも接種可能ですが、手続きが必要です。詳しくは申請後に送付される通知文書をご覧ください

■申請期限 12月15日(金)

②高齢者のインフルエンザ予防接種

■対象

▷満65歳以上の人

▷満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器または免疫機能の障がい、身体障がい者手帳1級をお持ちの人

※年齢は平成29年10月1日現在。対象者には、10月中旬に予防接種予診票を送付します

■接種期間 10月16日(月)～12月30日(土)

■接種場所 市内の指定医療機関

※市外の施設などに入所している人は指定医療機関以外でも接種可能ですが、手続きが必要です。詳しくは申請後に送付される通知文書をご覧ください

■自己負担額 1,800円

※生活保護世帯の人は、医療機関に生活保護受給証明書をお持ちいただくと無料になります

【問い合わせ・①の申請】

健康づくり課(☎23-3121)、各総合支所健康づくり窓口(大迫☎48-2111内線138、石鳥谷☎45-2111内線261、東和☎42-2111内線431)